

購読の申し込みは
日本医労連へ
購読料 年間1,500円(送料込)
(組合員の購読料は組合費に含む)
送金口座 中央労金荒川支店(普通預金)1123296
郵便振替00160-6-84866
ホームページ http://www.irouren.or.jp/
電子メール n-ask@irouren.or.jp

医療労働者

医療・介護・福祉労働者の生活と権利、国民の命と健康を守る

1831号・1832号合併号
2024年8月8日
編集・発行
日本医療労働組合連合会
〒110-0013 東京都台東区入谷1-9-5
日本医療労働会館3階 TEL03(3875)5871
発行 毎月2・4木曜日
(昭和36年9月15日第三種郵便物認可)

ケア労働者の
大幅賃上げ

強固な医療産別建設



日本医労連
第74回定期大会
2024年度
運動方針確立

全国のなかまと 奮闘する決意固める

日本医労連は、7月16日～18日に、愛知県三谷温泉で「第74回定期大会」を開催しました。2024年度の運動方針と予算、第11次組織強化拡大3カ年計画を採択・確立し、新年度役員を選出しました。大会では、ストライキを背景に大幅賃上げを求めて奮闘した経験や地域医療を守るたたかい、理不尽な経営者の横暴を許さず争議をたたかう仲間の報告、組織強化拡大の経験など活発な発言が相次ぎ、組織を強く大きくし、産別運動前進への決意を固め合うものとなりました。

中央執行委員長あいさつ(要旨)

診療報酬・介護報酬にペア加算・処遇改善加算が盛り込まれましたが、職種を限定して施設ごとに格差をつけるなど現場に差別と分断を持ち込み、全てのケア労働者の賃上げにつながるものとはなっていません。しかし、診療報酬にはじめてベースアップが盛り込まれたこと、「骨太の方針2024」に医療・介護分野の賃上げが盛り込まれたことは、私たちの運動の成果です。

日本医労連が実施した「看護職員の入退職に関する実態調査」では、必要人員が確保できていない医療機関が約7割に上っていることが明らかになりました。医療・介護の充実・強化を図るためにも、



産別統一スト権を賛成多数で確立、役員選挙は立候補者全員が信任されました。またジェンダー平等宣言を満場の拍手で確認し、すべての議事が終了しました。閉会挨拶は、新たに信任された坂田政春中央執行委員長が行い、佐々木委員長の団結カンパロウで散会しました。

第74回定期大会は、鎌倉孝中央執行委員長が開会を宣言し、議長に山口早苗議員(全日赤)、小畑英之代議員(岩手)、鈴木征光代議員(奈良)を選出して議事が進められました。中央執行委員会を代表して佐々木悦子中央執行委員長があいさつ(要旨)

24年度運動方針案と第11次組織強化拡大3カ年計画案、規定の改定案は満場一致、予算案は賛成多数により採択されました。共済事業方針案・予算案は提案の承認を受けました。

大会に寄せられた連帯のメッセージ

日本医労連第74回定期大会に寄せて、全労連はじめ143の団体・個人から連帯のメッセージが届きました。ありがとうございました。

- #### 〈採決結果〉
- 24年度運動方針案—満場一致で可決
 - 第11次組織強化拡大3カ年計画案—満場一致で可決
 - 24年度予算案—賛成多数で可決
 - 規定の改定案—満場一致で可決
 - 24秋闘産別スト権—確立(賛成174票・反対1票・白票0票)
 - 共済事業方針案・予算案—承認

来賓の方々



ありがとうございました

※肩書きは定期大会開催時点のものです

よろしくお願ひします

2024年度中央執行委員

●選出された24年度役員のみなさん(敬称略)



中央副執行委員長
渡辺 勇仁
山形・再



中央副執行委員長
吉田 岳彦
北海道・再



中央副執行委員長
菅原 忠
全労災・再



中央副執行委員長
花澤 直樹
全厚労・再



中央執行委員長
佐々木 悦子
全医労・再



中央執行委員
森川 息吹
全医労・再



書記次長
内田 博之
山梨・新



書記次長
松田 加寿美
北海道・新



書記次長
油石 博敬
北海道・再



書記長
米沢 哲
東京・新



中央副執行委員長
田中 直光
熊本・再



中央副執行委員長
坂田 政春
京都・新



中央副執行委員長
原 英彦
愛知・新



中央副執行委員長
森田 進
東京・新



中央執行委員
青山 光
東京・再



中央執行委員
永島 達哉
千葉・再



中央執行委員
遠藤 麻由
宮城・新



中央執行委員
小玉 高弘
宮城・再



中央執行委員
上田 潤
山形・新



中央執行委員
浅山 麻実
全労災・再



中央執行委員
月又 智広
全日赤・再



中央執行委員
齋藤 由美子
全厚労・新



中央執行委員
大栗 陽
全厚労・新



中央執行委員
桶谷 恵美
書記局・新



中央執行委員
山崎 世理
書記局・再



中央執行委員
櫻井 順一
書記局・再



中央執行委員
保元 里美
福岡・再



中央執行委員
井上 純
徳島・再



中央執行委員
梶山 智昭
山口・再



中央執行委員
前原 嘉人
大阪・新



中央執行委員
矢野 彩子
愛知・新



中央執行委員
寺田 雄
東京・再



会計監査
藤田 省吾
埼玉・再



会計監査
奥井 明子
全厚労・再



会計監査
岩谷 香寿美
全医労・再



特別中央執行委員
鎌倉 幸孝
長野・新



特別中央執行委員
林 信悟
愛知・新



特別中央執行委員
五十嵐 建一
書記局・新



特別中央執行委員
寺園 通江
書記局・新



特別中央執行委員
黒澤 幸一
北海道・新

第36期共済運営委員

監事

松崎 実和
池上 智子
山口 早苗
井樋口美香子
三木 千津子
煙崎 久美子
石堂 吉輝
新喜 倫生
傳田 泉
田村 巧
坂本 諭
浅山 麻実
吉岡 輝己
岡野 学
岩谷 香寿美
鹿野 光裕
山崎 世理
桶谷 恵美
内田 博之
佐々木 悦子

役員
運営委員長
副委員長
事務局次長
事務局次長
事務局長
岩谷 香寿美
鹿野 光裕
山崎 世理
桶谷 恵美
内田 博之
佐々木 悦子

選出組織および役職

日本医労連中央執行委員長
日本医労連書記次長
日本医労連中央執行委員
日本医労連中央執行委員
日本医労連書記
全厚労書記次長
全厚労書記次長
全日赤中央執行委員
全日赤中央執行委員
北海道医労連書記長
岩手医科大学教職員組合中央執行委員
長野県医労連書記長
石川県医労連書記次長
奈良県医労連書記長
広島県医労連書記長
徳島県医労連執行委員長
沖縄県医労連書記長
全日赤中央執行委員長
神奈川県医労連執行委員
東京医労連書記次長

日本看護協会からのメッセージ

日本医労連第74回定期大会のご盛會を、心からお慶び申し上げます。
日本医労連の皆様が、患者の生命と健康を守るため、安心で安全な医療・介護の提供を目指して日夜現場でお力を尽くされていることに、深く敬意を表します。また、日頃より日本看護協会、都道府県看護協会の活動に対してご支援・ご協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

私たち看護職にとって喫緊の課題は、勤務環境と処遇の改善です。超少子高齢社会にあって増大する看護ニーズに応えるためには、将来にわたって質・量ともに看護人材の安定的な確保が必要です。昨年、看護師等の人材確保の促進に関する法律に基づく「看護師等確保基本指針」が、約30年ぶりに初めて改定されました。看護職が資質を高めるとともに、専門性の高さに見合った処遇の下、多様な領域で就業を継続できるよう、新たな指針を活用し、本会も取り組みを進めてまいります。

また、看護職の賃上げについては、令和4年度診療報酬改定において「看護職員処遇改善評価料」が新設されたあとも、本会は「全ての看護職員に対する賃上げ」を要望し続け、その結果、今回の改定で「ベースアップ評価料」が新設されました。政府は、医療機関や事業所の過去の実績をベースにしつつ、更に今般のベースアップ評価料や賃上げ促進税制の活用による賃上げを推進しています。各医療機関においてこれらが活用され、看護職の賃上げが進むよう、本会は引き続き周知・普及に取り組みます。

医療・介護人材の賃上げ、および労働条件・労働環境の改善にむけて、労働組合の役割は大きいものと認識しております。それぞれの職場の労使による主体的な取り組みによって、着実に前に進んでいくことを期待しております。

ますます増加する看護ニーズにこたえるため、看護職がその力を存分に発揮できるよう、より良い制度や生き生きと働き続けられる環境を築くことが重要です。国民の皆様の一層のご理解とご支援を得るための取組みも欠かせません。ともに、未来に向けた歩みを進めて参りましょう。

2024年7月16日
公益社団法人 日本看護協会
会長 高橋 弘枝

2024年度
顧問の委嘱(1名)
三浦 真子
(退任時:中央副執行委員長)

2024年度
選挙管理委員
玉村 美芽子(全医労)
鷹見 英征(全日赤)
谷口 考平(和歌山)
井樋口 美香子(沖縄)

退任役員

〈書記次長〉

川上 真理(鹿児島)

〈中央執行委員〉

松尾 晃(全厚労)

嵯峨 猛(石川)

「全厚労」をまとめた